

校長室だより

9月号

杉並区立向陽中学校
平成29年9月29日発行
校長 菅野 武彦

「人間賛歌が響き渡る学校づくり」を目指して

【今年度のキーワード】 継続

「建設的な和～みんなの向陽中学校～」

◇ “第3学年” 実施の『全国学力・学習状況調査』の結果のお知らせ

4月18日に第3学年で実施した『全国学力・学習状況調査（国語・数学）』の結果が出ましたのでお知らせします。3年生がこれまでの学習活動を通して身に付けた学力が把握できます。

★「全国学力調査」の平均正答率一覧(%)

教科	本校	東京都	全国
国語 A 主として知識	85	79	77.4
国語 B 主として活用	83	74	72.2
数学 A 主として知識	84	66	64.6
数学 B 主として活用	62	50	48.1



修学旅行「漆器加飾体験」の様子

★各教科領域別の平均正答率一覧(%)

教科	領域	本校	東京都	全国
国語 A	話すこと・聞くこと	85.4	78.2	75.4
	書くこと	90.6	87.0	85.7
	読むこと	85.1	76.3	73.8
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	84.3	77.8	77.2
国語 B	話すこと・聞くこと	80.9	73.9	72.4
	書くこと	74.0	62.7	60.8
	読むこと	81.2	73.0	72.1
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	51.5	43.5	41.4
数学 A	数と式	89.7	72.7	70.4
	図形	85.4	67.8	66.0
	関数	77.0	57.6	57.4
	資料の活用	72.5	58.6	57.6
数学 B	数と式	62.0	48.2	46.3
	図形	62.5	49.6	47.1
	関数	67.3	53.2	50.8
	資料の活用	56.0	49.7	49.1

3年生は“勉強漬け”の夏休みを経て修学旅行へ。私が再確認できたこと、それは『3年生の信頼感』です。中間考査後には、君たちの大好きな『向陽祭』の取組みが待っています。後輩に“これぞ3年生！”を示す最後のチャンスですね。そして、来たるべき進路選択・入学試験に向けて、試練を乗り越える「たくましさ」を身に付けましょう。

◇ “第2学年” 実施の『生徒の学力向上を図るための調査』の速報値のお知らせ

7月6日に第2学年で実施した東京都『児童・生徒の学力向上を図るための調査』の速報値が
出ましたのでお知らせします。都との比較で2年生の現段階での学力を把握することができます。

★「学力調査」の教科の平均正答率及び合計正答率一覧(%)

教科	A 教科の内容		B 読み解く力に関する内容					教科の合計正答率	
	本校	東京都	①	②	③	本校	都	本校	東京都
国語	74.0	73.1	75.0	71.4	75.5	74.2	72.4	74.0	73.0
社会	54.6	56.6	63.3	54.1	39.3	52.2	54.9	54.0	56.2
数学	65.7	60.2	41.5	32.3	42.3	38.3	35.3	58.2	53.3
理科	56.4	57.2	81.1	33.7	48.0	54.3	54.6	55.9	56.6
英語	73.5	65.3	67.3	82.7	55.6	68.5	63.7	72.4	65.0
		本校	65.6	54.8	52.1				
		東京都	61.1	55.1	52.4				

- ① 取り出す力・・・必要な情報を正確に取り出す力
 ② 読み取る力・・・比較・関連付けて読み取る力
 ③ 解決する力・・・意図や背景、理由を理解・解釈・推論して解決する力

★意識調査の回答状況 (%) 【一部抜粋】

設問番号	質問内容	よく分かる	どちらか といえば 分かる	どちらか といえば 分からない	ほとんど 分からない	無回答
問1-1	国語の授業の内容はどのくらい分かりますか。	30.6	60.2	8.2	1.0	0.0
問1-2	社会の授業の内容はどのくらい分かりますか。	32.7	43.9	19.4	4.1	0.0
問1-3	数学の授業の内容はどのくらい分かりますか。	34.7	43.9	16.3	5.1	0.0
問1-4	理科の授業の内容はどのくらい分かりますか。	35.7	49.0	13.3	2.0	0.0
問1-5	英語の授業の内容はどのくらい分かりますか。	53.1	35.7	7.1	4.1	0.0
問2-1	分かる理由「お互いに意見を出し合ったり、学び合ったりする授業が多いから」の教科毎肯定率	国語 60.0	社会 70.7	数学 37.7	理科 48.2	英語 51.7
問2-2	分かる理由「先生の教え方がいい」	53.9	72.0	35.1	49.4	63.2
問2-3	分かる理由「自分で考え、考えを発表する授業」	37.1	60.0	27.3	31.3	35.6
問2-4	分かる理由「理解の程度によるコース別」	—	—	62.3	—	—
問2-4	分かる理由「観察したり実験したりする授業」	—	—	—	72.3	—
番号	質問内容	している (思う)	たいてい している	しないこ とが多い	ほとんど しない	無回答
問6-1	授業では、自分の考えを発表する機会がある。	51.0	41.8	5.1	2.0	0.0
問6-2	授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っている。	66.3	31.6	2.0	0.0	0.0
問6-3	授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を設定し、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理し、発表するなどの学習活動に取り組んでいる。	25.5	62.2	10.2	2.0	0.0

問7-1	自分の住む地域や社会をよくしたいと思う。	40.8	48.0	7.1	4.1	0.0
問7-2	たとえ小さなことでも、地域や社会をよくするために何かしたことがある。	37.8	35.7	15.3	11.2	0.0
問7-3	学校の基礎やきまりを守ることは大切だと思う。	65.3	26.5	7.1	1.0	0.0
問7-4	学校の規則やきまりを守っている。	57.1	38.7	4.1	2.0	0.0
問7-7	家の人と学校や社会の出来事について話をする。	38.8	32.7	20.4	8.2	0.0
問7-8	自分は最後までやりぬくなど、根気強い方だと思う。	19.4	43.9	28.6	8.2	0.0
問7-9	自分のことを大切な存在だと感じている。	25.3	49.0	17.4	8.2	0.0
問7-10	自分の国のよいところを外国の人に伝えたいと思う。	31.6	40.8	15.3	12.2	0.0
問7-11	将来、社会や人のために役立つ仕事がしたいと思う。	42.9	38.8	11.2	7.1	0.0
問7-12	自分の将来に希望をもっている。	42.9	36.7	13.3	7.1	0.0

上記のアンケートからは、2年生の8割近くの人が、将来役に立つ仕事をしたい、将来に希望をもっていることが分かります。ただ、自分のことを大切な存在だと感じている人の割合は6割強に止まっています。中学生特有の感じ方かもしれません。

夏休みから部活動の中心的存在として頑張り始めた2年生。今後は生徒会や委員会活動でも全校をけん引することが求められます。先日の職場体験発表会では、和やかな雰囲気の中、発表者と聴き手との一体感を感じました。今後さまざまな困難に直面し、立ち止ってしまうこともあるでしょうが、自らを励まし、仲間と励まし合って乗り越えましょう。頑張れ、2年生！



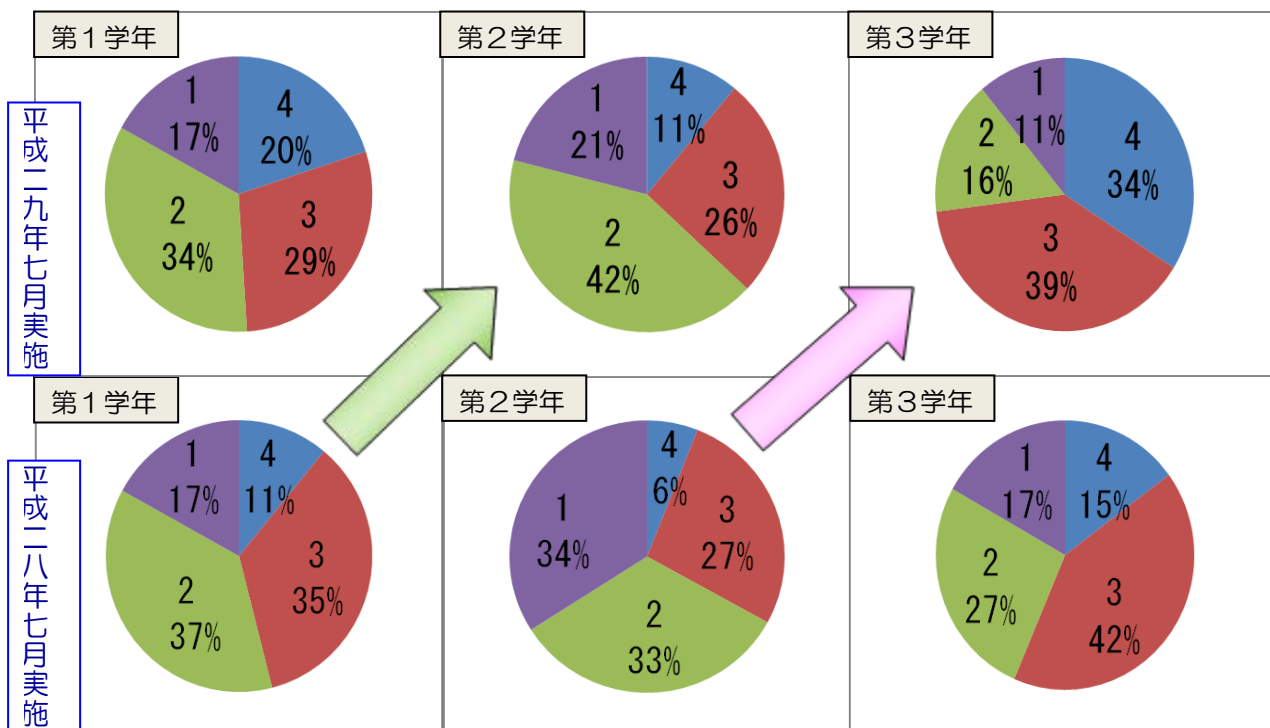
2年生「職場体験発表会」の様子：“2分間”を有効に使った発表でした ↑

◇ 「家庭学習の状況」のお知らせ / 生徒の主体的・対話的な学びの推進を！

7月に実施した生徒による「授業アンケート」の中で、「学校の授業の予習や復習、受験勉強などで、1日あたりどのくらい家庭学習をしているか」を質問しました。その集計結果を次のページの円グラフ（28年度と29年度）で表しました。このグラフから、1時間以上家庭学習を行っている生徒の割合（円グラフ内の4と3の割合）は、1年生が49%、2年生が37%、3年生が73%ということが分かります。また、現2・3年生の昨年度との比較、現1・2・3年生と昨年度の1・2・3年生との比較ができます。現2年生の学習時間が伸び悩んでいますが、昨年度の2年生との比較ではおおむね同じです。ということは、現3年生の学習時間が飛躍的に伸びたと言えます。受験生としての自覚の表れだと思います。何とかして1・2年生の学習時間を伸ばしたいところです。生徒の中には、塾での学習に時間をとられている人もいるかもしれません。「学力向上に家庭学習は不可欠！」との考えから、昨年度より『5教科の家庭学習の手引き』を作成し、宿題や自主学習の指導を通して家庭学習の定着を図っています。ご家庭でも我が子への

声かけ等をしていただけるとありがたいです。

なお、先生方は生徒による授業アンケートの集計結果から、2学期以降、課題解決を図るとともに、教育課題研究「生徒が主体的・対話的に深く学べる」授業づくりを継続的に行います。また、生徒自身も1学期の授業への取組状況を振り返りました。先生と生徒がともに“生徒が主体的に学べる”・“生徒が対話的に学べる”授業づくりを行い、その結果として生徒が「自立した学習者」に育つことを目指しています。



4 : 2時間以上 3 : 1時間～2時間未満 2 : 30分～1時間 1 : 0～30分

◇ 次世代育成事業「交流自治体中学生親善野球大会」～本校生徒3名が参加！～

今年度で7回目を迎えた「交流自治体中学生親善野球大会」。今年は平成29年12月27日(水)～30日(土)の3泊4日、台湾台北市で開催されます。セクションで選ばれた34名が杉並区の代表として、台湾台北市、福島県南相馬市、北海道名寄市の代表と野球試合や交流会を行います。杉並区は2チーム(オールイーストとオールウエスト)を編成し、それぞれ台湾チームや国内自治体チームと試合を行う予定です。今後は練習会を7回行い、12月17日(土)に壮行会が予定されています。

この「交流自治体中学生親善野球大会」に本校からは、2年生亞厂恒佑くん、貞永海音くん、高橋峻くんの3名が代表選手として参加します。9月2日(土)に結団式が行われ、井出隆安教育長から「決定通知書」が授与されました。3人はこれまで野球選手として活躍し、所属チームを牽引しています。杉並区代表として持てる力を十分に発揮してほしいですね。がんばれ！亞厂くん！貞永くん！高橋くん！

亞厂恒佑くん(左)、貞永海音くん(中)、高橋峻くん(右)

